

10/2
五福

生活保護引き下げ 全生連抗議

安倍政権が今月、生活保護基準の引き下げを強行したことを受け、全国生活と健康を守る会連合会(全生連)は1日、抗議声明を発表しました。

声明は、保護費引き下げは利用者の生活を直撃するだけでなく、保護基準を目安としている最低賃金、年金支給額、住民税非課税基

準や就学援助など「多くの制度に影響を与え、国民の生活水準引き下げにもつながります」と指摘。また、昨年10月の保護基準引き下げに対し全国の保護利用者が引き下げの取り消しを求めた審査請求で、滋賀県の審理員や三重県の行政不服審査会が、減額理由の記載が不備だとして減額処分は「取り消されるべき」との意見書・答申を出したことを紹介しています。

全生連は声明で、社

会保障充実を求めるすべての市民と連帯し、「国民の生存権保障を確立し、格差と貧困を是正するために全力をあげる」ことを表明しています。